社会福祉法人 ミッドナイトミッションのぞみ会

2015 (平成27) 年度事業報告

1 事業概要

キリストの教えに立脚した法人の設立・運営の理念を全職員が理解し、利用者への適切な福祉サービスの提供及び法人の独自性を発揮した社会的使命の追求にあたることを基本方針とし、多機能総合福祉施設群としての一体的運営に留意し、事業を実施した。

2 新規実施事項

新規実施事項として以下の事項に取り組んだ。

(1) 情緒障害児短期治療施設の開設準備

理事会において情緒障害児短期治療施設の開設に着手する承認が得られ、次の業務 を遂行した。2016(平成28)年5月1日の開設認可に向けて順調に進捗した。

①ハード面

実施設計のための打ち合わせ

工事の入札・契約・工事業者との打ち合わせ、竣工までの一連の作業 備品の選定、入札、契約

②ソフト面

人員配置のための募集、面接、採用、研修 施設運営の詳細検討、計画

③事務手続

借入金及び抵当権の設定等(福祉医療機構、君津信用組合) 補助金申請のための事務(交付申請、実績報告等) 施設認可申請

(2) 生活困窮者自立促進支援事業の受託

新たに法制化された生活困窮者自立支援法に基づき隣接する君津市において生活困 窮者自立促進支援事業を受託して事業を実施した。

既に実績として2004年から実施している中核地域生活支援センター君津ふくしネットにおけるノウハウの蓄積と2014(平成26)年度に富津市から受託した本事業のモデル事業における経験等を十分に活用し、委託市、君津ふくしネット、社会福祉協議会及びハローワーク等と十分な連携を図りながら本事業を実施した。

(3) ISOの全施設・事業所拡大

2007年から法人内の一部の施設・事業所でISOの認証資格を取得しており、 法人全体にISOの手法を取り入れ活動することを決定し、2016年度からこれを スタートさせるための準備をISO拡大プロジェクトとして1年をかけて実施した。

全施設で概ね予定の準備作業が完了して2016年度からのISO活動を開始させることができる見通しとなった。今後、外部機関の認証を受ける施設・事業所を検討していきたい。

(4) データのバックアップシステムの導入

現在のPCデータ等のバックアップは各施設に方法を任せ、それぞれで対応してきている。データの紛失、滅失等の事態に備え法人全体で管理方法を統一し、外部ファイルサーバを利用することを計画したが、導入には至らなかった。

しかし、導入する方向で管理方法の検討は完了しており、2016年度の事業計画 として新たに導入を計画した。

(5) 奨学金貸与と奨学金返済援助手当の運用開始

2014年度に承認された奨学金貸与と奨学金返済援助手当の運用を開始した。 関係校にPRはしたものの、奨学金の貸与希望者はなかった。

奨学金返済援助手当は2015年度末時点で7名へ支給し、評判は良い。

3 継続実施事項

2014 (平成26) 年度以前からの継続実施事項として次の事項に取り組んだ。

(1) 人事管理

①職員研修

職員の意欲の喚起、のぞみ会理念の職員への浸透、職員の知識・技術の向上、職員の福祉意識の向上等を目指し内部職員研修を見直し、研修時間及び内容の充実を図った。グループウェアの導入に伴い新任職員研修に使用説明の時間は継続実施した。

新たに、AEDを用いた、救命救急の研修を消防署に講師を依頼して実施した。

②人事考課制度

人事考課制度を活用し、優れた人材の確保と育成に繋がるように努めた。また、目標管理と面接に重点を置き各職員の労働意欲の向上を図った。

③キャリアパス制度と職階制度の効果的運用

2010(平成22)年度に導入したキャリアパス制度と職階制度の運用を継続し、職員が身に付けるスキル、受けるべき研修、取得すべき資格を周知してその結果が評価につながり職員の意欲向上につながるよう努めた。キャリアパスに位置づけた研修については、見直しが必要であるので引き続き2016(平成28)年度以降も具体的な研修の見直しを図っていきたい。

④資格取得奨励

職員の資質向上を図るため資格取得を奨励し、これを支援した。特に介護支援専門員や社会福祉主事任用資格等の法定配置を必要とする職種に必須となる資格は、勉強会を開催する等の対策を講じて資格保有者を増やすことを計画した。勉強会は各施設での開催となり、法人全体としての開催には至らなかった。

また、社会福祉士、精神保健福祉士、臨床心理士、管理栄養士、介護福祉士等の上級資格取得に挑戦するよう職員に周知を図った。

これらの支援として職務専念義務免除規程、資格取得取り扱い規則(取得に係る費用弁償の内規)を活用した。

(2) 経理関係

①支払業務の合理化及び維持

取引業者への支払いの円滑化を図る為、業者情報を集約して取引業者の統一化を 進めた。しかし、施設の状況、施設数の増加により支払業務が煩雑化してしまった。 支払い業務については、各施設の普通預金の一部を本部口座に集中し資金決済の 合理化を図った。

②消費税処理のシステム化及び消費税変更処理

消費税区分を会計システムに入力することにより消費税計算のシステム化を図った。

2016年度はシステムが変更となる為、「消費税計算マニュアル」の変更、会計処理の周知など弊害が発生しない様に進めていく。

③会計処理の共涌化

月次の事務員会議を2015年度も継続して開催し、意識の共有化、事務処理の 統一化を図った。さらに、意識・情報共有化の為に、グループウェアを活用した。 また、伝達漏れがない様に会議などで報告をし、活用を促した。

④決算事項チェックの強化

決算マニュアルのチェック項目を、確認するよう会議等で通達し、決算処理チェックの強化を図った。

年に一度の処理なので毎年の事務員会議の議題とし、引き続き決算事項のチェックを強化していく。

(3)諸規程の見直し

現在施行されている諸規程の実態及び法令等に合致しているかを順次確認し、整理を継続した。

特に給与規程の住宅手当について、大きく変更した。

また、職員が働きやすい職場を目指して新たな制度や法定を上回る制度を検討して規程を見直した。

(4) 福祉学校(介護職員初任者研修)

障害者の職域拡大、人的社会資源の充実に資するため、実施する予定であったが、 福祉学校担当者が情緒障害児短期治療施設の開設準備を担当したため2015年度は 実施することができなかった。

(5) パソコン活用の推進

ホームページの積極的活用、職員のパソコンスキルの向上、法人内のパソコン増台、eメールアドレスの拡充、インターネット環境の整備、データの適切な管理等を推進した。

併せて給与システムと連動した職員情報の管理ソフト及びグループウェアソフトを 活用して事務の効率化を図った。

(6) ISO認証資格

2015 (平成27) 年5月には維持審査を受け、活動を継続した。

また、ISOの体制を法人全体に拡大することを決定し、2016(平成28)年度から実施計画を策定し、拡大のプロジェクトを実施した。

(7) 地域交流

バザーや運動会等の行事や地域の清掃活動等の地域行事への参加を通じて地域との 交流を図り、地域との信頼関係及び社会的立場を確立し地域社会に貢献した。併せて 地元企業との協働や地元ボランティアの積極的受入れを推進した。

望みの門コミュニティセンターについては地域交流の場として引き続き活用した。

4 理事会及び評議員会の開催状況

- (1) 理事会
- ①第169回

開催日2015 (平成27) 年5月23日 (土)

場所 日本基督教団 西千葉教会 会議室

出席 理事11名 監事1名

報告 法人・施設の現況報告

2014 (平成26) 年度監事監査報告

高額寄付金報告

議事 第1号議案 2014 (平成26) 年度事業報告の件

第2号議案 2014 (平成26) 年度決算の件

第3号議案 情緒障害児短期治療施設設計監理委託の件

第4号議案 諸規程改定の件

②第170回

開催日2015 (平成27) 年7月14日 (火)

場所 望みの門紫苑荘 多目的ルーム

出席 理事9名 監事1名 書面表決3名

議事 第1号議案 情緒障害児短期治療施設開設に伴う資金計画及び借入金の件 第2号議案 情緒障害児短期治療施設入札の件

③第171回

開催日2015 (平成27) 年8月4日 (火)

場所 望みの門紫苑荘 多目的ルーム

出席 理事8名 書面表決4名

議事 第1号議案 情緒障害児短期治療施設入札に係る参加業者選定の件

第2号議案 情緒障害児短期治療施設新設工事に係る契約の件

④第172回

開催日2015 (平成27) 年10月20日 (火)

場所 望みの門富士見の里 機能訓練室

出席 理事10名 監事1名 書面表決2名

報告 法人・施設の現況報告

情緒障害児短期治療施設開設の進捗状況報告

議事 第1号議案 定款変更の件

第2号議案 諸規程改定の件

第3号議案 任期満了に伴う評議員選任の件

⑤第173回

開催日2015 (平成27) 年12月21日 (月)

場所 望みの門紫苑荘 多目的ルーム

出席 理事7名 書面表決5名

報告 法人・施設の現況報告

情緒障害児短期治療施設開設の進捗状況報告

議事 第1号議案 情緒障害児短期治療施設備品入札の件

そ の 他 障害者グループホーム (精神障害者) の増設について

⑥第174回

開催日2016 (平成28) 年3月24日 (木)

場所 日本基督教団 西千葉教会 会議室

出席 理事11名 監事1名 書面表決2名

報告 法人・施設の現況報告

情緒障害児短期治療施設開設の進捗状況報告

平成27年度関東信越厚生局及び千葉県指導監査報告

議事 第1号議案 2015 (平成27) 年度 補正予算の件

第2号議案 2016 (平成28) 年度 事業計画の件

第3号議案 望みの門楽生園積立金取り崩しの件

第4号議案 施設長人事の件

第5号議案 2016 (平成28) 年度 法人組織体制の件

第6号議案 2016 (平成28) 年度 予算の件

第7号議案 情緒障害児短期治療施設厨房設備更新の件

第8号議案 情緒障害児短期治療施設新設工事に係る追加契約の件

第9号議案 情緒障害児短期治療施設用土地建物購入資金借入の返済期限 に伴う借入条件の変更の件

第10号議案 任期満了に伴う理事長等の互選の件

第11号議案 諸規程改定の件

(2) 理事会への各理事の出席状況(全6回中)

①6回出席 木下宣世、井本義孝、西尾建、坂井栄一、南純、小林義則

(うち1回書面出席) 木下勝世、内田佐太臣、

(うち2回書面出席) 福原好子

(うち4回書面出席) 中村親之、菊地正弘

- ②3回出席 (うち1回書面出席) 長島成幸 (うち3回書面出席) 大島有紀子
- (3) 評議員会
- ①第37回

開催日2015 (平成27) 年5月23日 (土)

場所 日本基督教団 西千葉教会 会議室

出席 評議員22名 監事1名

報告 法人・施設の現況報告

2014 (平成26) 年度監事監査報告

高額寄付金報告

議事 第1号議案 2014 (平成26) 年度事業報告の件

第2号議案 2014 (平成26) 年度決算の件

第3号議案 情緒障害児短期治療施設設計監理委託の件

②第38回

開催日2015(平成27)年10月20日(火)

場所 望みの門富士見の里 機能訓練室

出席 評議員19名 監事1名

報告 法人・施設の現況報告

情緒障害児短期治療施設開設の進捗状況報告

議事 第1号議案 情緒障害児短期治療施設開設に伴う資金計画及び借入金の件

第2号議案 情緒障害児短期治療施設新設工事に係る契約の件

第3号議案 定款変更の件

③第39回

開催日2016(平成28)年3月24日(木)

場所 日本基督教団 西千葉教会 会議室

出席 評議員21名 監事1名

報告 法人・施設の現況報告

情緒障害児短期治療施設開設の進捗状況報告

平成27年度関東信越厚生局及び千葉県指導監査報告

議事 第1号議案 2015 (平成27) 年度 補正予算の件

第2号議案 2016 (平成28) 年度 事業計画の件

第3号議案 望みの門楽生園積立金取り崩しの件

第4号議案 施設長人事の件

第5号議案 2016 (平成28) 年度 法人組織体制の件

第6号議案 2016 (平成28) 年度 予算の件

第7号議案 情緒障害児短期治療施設厨房設備更新の件

第8号議案 情緒障害児短期治療施設新設工事に係る追加契約の件

第9号議案 情緒障害児短期治療施設用土地建物購入資金借入の返済期限

に伴う借入条件の変更の件

第10号議案 任期満了に伴う理事・監事選任の件

5 監査の実施状況

(1) 監事監査

2014 (平成26) 年度の利用者サービス及び事務処理の監査

実施日 2015 (平成27) 年5月15日

対 象 法人本部及びのぞみ会全施設、全事業

(2) 関東信越厚生局監査

2014 (平成26) 年度の業務に対する指導監査

実施日 2016 (平成28) 年1月12日

対 象 法人運営全般

(3) 千葉県君津健康福祉センター監査

2014 (平成26) 年度の業務に対する指導監査

実施日 2016 (平成28) 年1月27日、28日

対象 法人会計、望みの門学園、望みの門楽生園、望みの門紫苑荘(短期入所含む)、 望みの門かずさの里、望みの門方舟乳児園、望みの門富士見の里(短期入所 含む)、望みの門在宅サービスセンター

(4) 君津健康福祉センター(保健所)巡回指導

給食施設の衛生管理及び栄養管理に関する状況把握のための巡回指導

実施日 2016 (平成28) 年2月8日

対 象 合同厨房、望みの門富士見の里

6 職員の採用退職

- (1)職員総数275名(うち非常勤職員69名) ※2016.3.31日現在
- (2) 2015 (平成27) 年度中の職員の採用退職

(※2015.3.31 退職者含み、2016.3.31 退職者含まず)

採用	退職	再雇用
37名(15名)	33名(11名)	3名(0名)

() 内非常勤再掲

7 事務処理の状況

(1)機関紙発行

法人の情報発信を機関紙「望みの門」として後援団体・個人、関係団体・個人等に年3回発行した。第68号(4/1)、第69号(8/1)、第70号(12/1)

(2) 軽井沢の家利用状況

月利用	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ日数	0	6	13	3	12	12	2	3	0	0	0	0	51
延べ人数	0	18	61	12	52	66	12	12	0	0	0	0	233

(3) 年間行事等実施状況

実施月		内 容
-	1 日	機関誌発行・ 辞令交付式
4月	2 日	新任職員研修(~4日 第1回:20名 富津岬荘)
	6 日	幹部会議
	7 日	ISO 拡大プロジェクト
	23 日	~24 日 副主査研修(第 2 回 13 名 富津岬荘)
	30 日	~1 日 健康診断
	8 日	環境整備側溝掃除
	14 日	ISO 維持審査 (~15 日)
	15 日	監事監査
5月	22 日	AED 救命講習会
	23 日	第 169 回理事会・第 37 回評議員会(西千葉教会)
	25 日	創立記念感謝礼拝
	29 日	AED 救命講習会
	1 目	幹部会議
	6 日	望みの門バザー・ピーターパンの会総会(ホテル千成)
6月	9 日	ISO 拡大プロジェクト
0 /1	11 日	具指導監査
	23 日	ISO 初級講座
	27 日	京葉後援会総会
	1 目	辞令交付
7月	7 日	ISO 拡大プロジェクト
	14 日	第 170 回理事会 (紫苑荘)
	21 日	ISO 推進会議
	1 目	機関誌発行
8月	4 日	幹部会議・第 171 回理事会(紫苑荘)
	11 日	ISO 拡大プロジェクト
	18 日	内部監査員養成講座
	25 日	内部監査員養成講座
9月	1 日	ISO 拡大プロジェクト
	15 日	ISO マネジメントレビュー・チャプレン委員会(~17 日)
	30 日	法人実践発表大会(君津メディカルスポーツセンター 74名)
	1 日	辞令交付
10月	5 日	幹部会議
107	10 日	第 46 回地域交流スポーツ大会
	20 日	京葉後援会研修・第 167 回理事会・第 35 回評議員会(富士見の里)

11月	3 日	望みの門かずさの里感謝祭
	10 日	ISO 拡大プロジェクト
	17 日	ISO 推進会議・収穫感謝礼拝(~23 日)
	30 日	栄養士研修(紫苑荘 16 名)
12月	1 目	機関紙発行
	7 日	幹部会議
	8 日	ISO 拡大プロジェクト
	12 日	合同クリスマス会
	21 日	第 173 回理事会(紫苑荘)
1月	1 日	元旦礼拝
	4 日	幹部会議
	12 日	国指導監査・ISO 拡大プロジェクト
	15 日	AED 救命講習会
	19 日	ISO 推進会議
	22 日	AED 救命講習会
	27 日	~28 日 千葉県指導監査(27日富津地区・28日かずさ地区)
	9 日	ISO 拡大プロジェクト
2月	19 日	AED 救命講習会
	26 日	AED 救命講習会
3月	7 日	幹部会議
	8 日	ISO 拡大プロジェクト
	15 日	ISO マネジメントレビュー
	24 日	第 174 回理事会・第 39 回評議員会(西千葉教会)

8施設整備

(1) 本部施設整備

望みの門木下記念学園建物改修工事 476,739,540円 (3/31)

- (2) 本部・各拠点区分100万円以上の支出(工事、物品購入等)
- ①法人事務局
 - a 望みの門木下記念学園備品

金 額:20,379,600 円 支払先:キングランメディケア株式会社

- ②望みの門学園拠点区分
 - a 浴槽ろ過装置交換工事(助成金: 2,430,000円)

金 額:2,430,000 円 支払先:伊東建設興業株式会社

- ③望みの門紫苑荘拠点区分
 - a 自動食器洗浄器

金 額:2,160,000 円 支払先:株式会社フィールド

- ④望みの門新生舎拠点区分
 - a エアコン工事

金 額:2,130,000 円 支払先:高橋電機

- ⑤望みの門かずさの里拠点区分
 - a 階段室トップライト取替工事(助成金:1,000,000円)

金 額:2,001,240 円 支払先:伊東建設興業株式会社

b 物干し場テラス工事(助成金: 2,453,500円)

金 額:2,453,760 円 支払先:伊東建設興業株式会社

9資金概要

- (1) 法人本部の2015 (平成27) 年度の主な収入
 - ①雇用奨励金337万円
 - ②寄附金590万円(前年度832万円だが高額寄附300万円受領有)
 - ③受取利息133万円
 - ④貸付金回収1,000万円(富士見の里から貸付金回収)
 - ⑤繰入金収入3,650万円(各施設より。前年度4,700万円)
- (2) 法人本部の2015 (平成27) 年度の主な支出
 - ①人件費(前年度比186万円減)
 - ②望みの門木下記念学園備品1,817万円
 - ③固定資産の取得4億7,971万円

(木下記念学園:建物4億7,673万円 備品等298万円)

- ④訪問看護ステーションへの貸付389万円
- ⑤地域包括サポートセンターへの貸付350万円
- ⑥君津ふくしネットへの貸付250万円
- ⑦ホームヘルプサービスへの繰入400万円